

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の
審査や活動を報告します。

(各委員会で付託された議案の審議結果は7ページ)



総務財政委員会

できるだけ早期に周知を

ケーブルネットワーク
施設条例の一部を改正
する条例

本案は、国の要請により暫定措置として実施している地上デジタル放送をアナログ方式に変換して再送信するデジタル変換サービスが、平成27年3月をもって終了することに伴い、条例の所要の改正を行うため、提案されたものです。

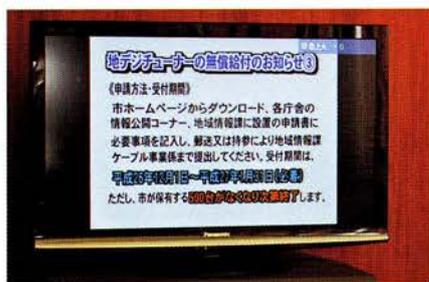
執行部より、デジタル変換サービスの終了に伴い、現在、基本サービスのの一つとしてデジタル変換サービスの中で無料で提供しているBS放送を、平成27年4月以降は基本サービスとしての提供を廃止するものである。

このことにより、これまでデジタル変換サービスの中でBS放送を視聴していた方が、引き続きBS放送の視聴を希望される場合には、ケーブルテレビの有料放送サービスに契約していただく

か、もしくはご自身でパラボラアンテナを設置していただくことになるとの説明がありました。

委員からは、年配の方々の中にはBS放送を楽しみにしている方も多いため、突然BS放送が視聴できなくなつたと受け取られないように、有料放送サービスの加入手続きなどについて、できるだけ早期に市民へ周知してもらいたいとの要望がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。



民生文教委員会



子ども子育て支援 新制度の実施

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

本案は、平成27年4月から実施が予定されている「子ども子育て支援新制度」の実施に伴い、施設等の認可や運営の基準等について、子ども・子育て支援法及び児童福祉法を根拠に、市が新たに条例で定める必要があるため提案されたものです。

委員より、新制度移行後の保育料を問う質問に対し、保育所の保育料は現在の保育料と差異のないよう設定したい。また、幼稚園の保育料は国の基準を基に所得階層に応じた5階層の保育料を設定することになるが、現在は案の段階であり、規則において定める旨の回答がありました。

また、家庭的保育事業等において職員の資格が保育士と同等以上などあいまいになっているのではないかと質問に対し、国の基準は、待機児童解消、新規の事業参入の目的もあり緩和されているが市としては保育士資格が原則であり、運用段階で今後検討していきたい旨の回答がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。



産業建設委員会

県の砂防事業に伴う 市道の廃止及び認定



市道路線の廃止について
市道路線の認定について

本案は、山田地区下山田の砂防堰堤設置工事に伴い、市道中山田・吉庵線の一部を廃止し、当該市道に接続している市道観音谷・市民球場線と合わせて新たに一路線として認定するため提案されたものです。

執行部より、福岡県が施工する吉庵川砂防事業により、市道と

本案は、山田地区下山田の砂防堰堤設置工事に伴い、市道中山田・吉庵線の一部を廃止し、当該市道に接続している市道観音谷・市民球場線と合わせて一路線とするものである。

これは、道路法第10条の路線の変更にすることはできず、一旦両路線を廃止し、新たに市道路線として認定するものであるとの説明がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。



市道中山田・吉庵線